

## 救命救急センターの充実段階評価（令和 2 年）の評価区分について

救命救急センターの充実段階評価（令和 2 年）については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、以下 16 項目を充実段階評価の「評価点」及び「是正を要する項目」から除外する例外的な対応を行ったうえで、評価区分の段階的な引き上げ（令和 2 年実施分）については、予定通り行う。

なお、次回以降の充実段階評価の実施方法の検討等のため、下記項目も含め、各評価項目に係る調査自体はすべて実施する。

- ・項目 2 救命救急センター専従医師数のうち、救急科専門医数
- ・項目 4 救命救急センター長の要件
- ・項目 7.1 年間に受け入れた重篤患者数（来院時）
- ・項目 11 内因性疾患への診療体制
- ・項目 12 外因性疾患への診療体制
- ・項目 14 小児（外）科医による診療体制
- ・項目 15 産（婦人）科医による診療体制
- ・項目 19 医師及び医療関係職と事務職員等との役割分担
- ・項目 25 救命救急センターを設置する病院の年間受入救急車搬送人員
- ・項目 26 救命救急センターを設置する病院に対する消防機関からの搬送受入要請への対応状況の記録及び改善への取組
- ・項目 28 脳死判定及び臓器・組織提供のための整備等
- ・項目 32 地域の関係機関との連携
- ・項目 37.1 救急救命士の挿管実習および薬剤投与実習の受入状況
- ・項目 37.2 救急救命士の病院実習受入状況
- ・項目 40 医療従事者への教育
- ・項目 41 災害に関する教育

上記より、以下の表に基づいて評価を行う。

○令和 2 年 1 月～令和 2 年 1 2 月実績

		是正を要する項目			
		s 評価 0	a 評価 1	b 評価 2～4	c 評価 5～10
評価点	s 評価 59～65	S	A	B	
	a 評価 37～58	A	A	B	C
	b 評価 1～36	A	A	B	C
	c 評価 0	A	A	B	C

S 評価：秀でている  
A 評価：適切に行われている  
B 評価：一定の水準に達している  
C 評価：一定の水準に達していない